

社会福祉法人 林檎の里

# あおぞら

Vol.4

## 目次

理事長挨拶	1P
日々の活動より	2P
障がい福祉の現場から	4P
専門職からのインフォメーション	4P
事業所紹介	6P
決算報告	7P
インフォメーション	8P



『かさじぞう』～アートワークより～

令和5年7月より理事長に就任いたしました。

私たち社会福祉法人「林檎の里」は飯綱町芋川の地に自閉症支援施設「あおぞら」を開設して24年目を迎えました。

設立後、町内にグループホームを4カ所と日中活動支援センターを、また長野市上駒沢地区に2つの施設を開設して、知的障害をお持ちの方々のご支援を拡大して参りました。

また、飯綱町から委託を受けて地域活動支援センターを運営し、地域の皆様からのご相談にお応えしております。この間、地元地区の皆様、飯綱町並びに関係されます皆様にも多大なご支援とご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。

現在、利用者66名職員75名が生活を共にしており、2カ所の日中活動センターに26名が通所して一緒に活動をしています。

長く続きました新型コロナウイルスも落ち着きをみせていますが、ウィルス性感染症の発生も報道されており、一部の活動が制限された中での活動となっており、早期に元の生活に戻ることを期待しております。

利用者の皆さんは、気象や環境の変化でパニックに陥ってしまうという特徴があります。そして、未永く安定した生活を望んでいることと推察しております。職員も基本生活プログラムに加えて個人別の目標と支援計画を作成して、これに基づき24時間の支援を続けています。

社会的にも働く人手不足や環境の変化等様々な課題を抱えておりますが、利用者の皆さんと職員が上“あおぞら”を向いて生活できることを目指し活動しております。

今後も林檎の里「あおぞら」にご理解とご支援を賜りますことをお願いと共に「メーラプラザ」内あおぞら相談室には利用者が製作した作品も展示しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

社会福祉法人 林檎の里  
理事長 櫻井 和夫

# 日々の活動より

グループホーム

## ～ ありふれた日々 ～

「おはよう」

窓のカーテンを開け、今日も一日が始まる。  
朝食を終え、身支度を整えたあとにラジオ体操。  
時間が来ると、それぞれの通所先・職場へ。  
出掛ける時にはゴミ出しも。  
夕方、家へ帰ると入浴・洗濯。  
夕闇が迫ると、カーテンを閉めて夕食。  
それぞれの居場所でゆっくりと過ごし、  
夜の足音に誘われて眠りに就く。



「おやすみなさい、また明日」



地域貢献・総合相談所 ・飯綱町地域活動支援センター  
・相談支援室あおぞら

## こんな感じになりました

メーラプラザにあおぞらが入って4年目になりました。

10代～70代までの幅広い方にご利用いただいています。最近  
は若い10代の方の利用も増え、小さい相談室もゆっくり過ごせる  
部屋に模様替えしました。動画を見たり音楽を聞いたり、宿題や勉  
強をしたり、思い思いに利用してもらっています。



## いつでもお立ち寄り下さい

あおぞらだけではお役に立てないことも多いかと思  
いますが、役場、病院、学校、社協、福祉事業  
所、お店、民生委員、いつも町のいろいろな皆様に  
相談して、助けてもらっています。きっと、必要な  
方に繋がるきっかけになりますよ。

## リハビリって何をしているの？

日中活動支援センターでは、どんなリハビリをしているのかをご紹介します。

### ① バランスウェーブ・筋トレ

ただ乗っているだけで簡単にトレーニングできます。またしっかりバランスを取ることでバランス感覚が向上し転倒予防にも役立ちます。リラックス効果もあるため「気持ちいい」「楽しい」と笑顔が見られることがあります。

### ② ハンモック

ハンモックに包まれる感覚は、お母さんのお腹の中にいる様なストレスフリーで安心感があります。「楽しそう」「やってみたい」と興味を持つ方、「怖そう」と不安になる方、反応は様々です。中には心地良い揺れで眠りにつくこともあります。

### ③ ドリブル・キャッチボール

得意なことを活かして、楽しく運動しています。ボールの方向を計算し、バランス感覚を養うことで認知機能を高める効果があります。

### ④ 療育

個々の発達の状態や障がい特性に応じて、今の困りごとの解決とその方の持つ力を発揮しやすくなることを目指した支援です。スモールステップで小さな成功体験を積み重ねていくことで自己肯定感をアップしていきます。

リハビリは一人一人に合ったメニューを考え、楽しく無理なくノビノビと行っています。

## 自閉症支援施設あおぞら（施設入所）

### ～ 日常に楽しみを～

あおぞらは基本的に毎日同じルーチンで活動し、それが利用者皆さんの安心に繋がっています。

とは言え、たまにはいつもと違う活動も取り入れて気分転換をするのも大切です。

例えば、夏は畑で野菜を育てたり、花壇の手入れをして身体を動かす活動。屋内では町内のケーキ屋さんで買ったケーキを食べながらお茶会。時にはカラオケも。

今回の表紙にもなっている『かさじぞう』の絵は、昨年発行したものと同様、あおぞらの利用者さんの合作です。この絵の制作も、アートワークと称して気分転換のひとつになっています。

# 障がい福祉の現場から～職員の声～

人の役に立つ仕事と思い障がい者福祉の仕事に携わっています。私は未経験からのスタートでありますので最初は戸惑いや驚きの部分が多く、大変な事などもありますが、同僚の職員の皆さんに助けをもらいながら試行錯誤を重ねています。

この中で実感したのは、利用者さんの気持ちを考えて行動していけば支援が円滑になるということです。皆さんとの信頼関係を毎日すこしずつ積み上げていくことで、利用者さんの笑顔を見られると凄く充実感がわいてきます。

(施設入所支援員 S)



障がい者支援に携わりたいと思い、今の仕事に就きました。現在 3 カ月ほど経ちました。戸惑いや驚きなどがあり四苦八苦していますが、職場の皆さんに支えていただき、やりがいを感じながら働いています。

この3カ月の間に感じた事は、利用者さんは非常にデリケートであることです。音、気温、予測できない事に敏感であり、細心の注意を払わないといけません。その為、前もって予定を可視化したり、ルーチンを組んだり、声掛けしたり、利用者さんに合わせた対応をしていかないと混乱が生じてしまうので気を付けています。また利用者さんが混乱した時には、他の職員に相談しながら対応するように心掛けています。

(地域支援部支援員 S)

## 専門職からのインフォメーション

### ～冬に甘いものを食べたくなる謎～

冬になると甘いものを食べたくなるのは、一体どうしてなのでしょう？

冬になるとチョコレートなどの新作がたくさん出てきますよね。

もちろんクリスマスなどのイベントがあるからという理由もありますがそれだけではありません！

人間は一定の体温を保つために、寒くなって下がった体温を上げようと エネルギーを多く消費します。それを補うために糖分や脂質の多いものを身体が欲しがってしまうということが 一説にはあるようです。

甘いお菓子にはたくさん糖分や脂質が含まれているので一気に補うことができますが、大量に摂取すると体重が増えてしまったり、肌が荒れたりといったことはありません。

摂りすぎに注意して、さらに衣類などの身に着けるもの空調などの環境を見直して身体を冷やさないように心がけていきましょう！

(栄養士 O)

## ～自閉症とは？～

最近では、「発達障がい」や「自閉症」、「ADHD」などの言葉がテレビや SNS などのメディアを通じて触れる機会が増え、社会的にも幅広く認知されるようになりました。

自閉症は、脳機能の発達に関係する障がいとされていますが、はっきりとした原因は特定されておらず、さまざまな要因によって生じると考えられています。親の育て方が原因ではありませんし、本人のわがままでもありません。

周囲の環境とのミスマッチによって生活上の支障を生じる場合があります。本人の特性をよく理解し、環境の調整など適切な支援によって生きにくさを減らすことができます。また、本来もっている優れたものに注目して支援していくことが大切です。

自閉症の主な特性として、「社会性の障がい」、「コミュニケーションの障がい」、「想像力の障がい」「感覚特性」などが挙げられます。

### ①社会性の障がい

社会生活に必要なルールやマナーなど「暗黙の了解」がわからない場合があります。具体的に何をすべきなのか伝えたり、絵など視覚的に把握しやすい表示をすることも有効です。

### ②コミュニケーションの障がい

耳から入ってくる情報処理が苦手で、一度にたくさんの情報は理解が難しく、混乱しやすいです。視覚的な情報を交えながら、ゆっくり端的に伝えていただくと理解しやすいです。

### ③想像力の障がい

いろいろなものをイメージできないことがあります。興味や関心が限定していたり、特定のこだわりがあったりします。急な予定の変更は不安や混乱の原因になります。絵カードや文字でスケジュールを提示するなど見通しを明確にすると安心できます。

### ④感覚特性

服のタグが痛いなど一般的に何でもない刺激を不快に感じてしまうことや、キラキラした物などをとても好み離れられなくなってしまう事があります。

生活上の困難さや苦手さに目が行きがちですが、一方で、とてもまじめだったり、感覚面では優れており、素晴らしい能力を持っている方、芸術家や起業家など社会で活躍している方もたくさんいます。

生きにくさはさまざまで、同じ障がいでも一律ではありません。苦手なことと得意なことさまざまな面から「その人らしさ」として受け止めていただければと思います。

(作業療法士 T)

# ～事業所紹介～

林檎の里は、飯綱町芋川地区にあります自閉症支援施設  
あおぞらを中心に、障がいをお持ちの方が数名のグループで  
生活するグループホームと、日中の活動を行う施設を運営  
している法人です。

法人ホームページ

QRコードはこちら→

社会福祉法人林檎の里 検索



法人本部

**自閉症支援施設 あおぞら**

〒389-1201 飯綱町大字芋川 6013-6

Tel 026-253-1299



**相談支援室 あおぞら**

＜飯綱町メーラプラザ内＞

〒389-1206 飯綱町大字普光寺 920

Tel 026-253-7519



## グループホーム



ひこうき雲



つばさ



ひまわり



ふなくぼ

グループホームひこうき雲 〒389-1204 飯綱町大字倉井 1986-2

グループホームつばさ 〒389-1206 飯綱町大字普光寺 296-3

グループホームひまわり 〒389-1201 飯綱町大字芋川 89-5

グループホームふなくぼ 〒389-1206 飯綱町大字普光寺 555

※日中帯は法人本部へご連絡ください。

tel 026-253-3540(夜間)

tel 026-253-4130(夜間)

tel 026-253-4825(夜間)

tel 026-253-3160(夜間)

飯綱町

**日中活動支援センター**

〒389-1206

飯綱町大字普光寺 296-10

Tel 026-219-2057



長野市

**グループホーム上駒沢**

〒381-0082

上駒沢 908-11

Tel 026-295-2297



あおぞら

**日中活動支援センター**

〒381-0082

上駒沢 909-10

Tel 026-296-5337



## 令和4年度 決算報告書【概要版】

### 〔事業活動計算書〕

事業活動計算書とは、一会計期間における経営活動の成果、すなわち法人の純資産がどれだけ増加したかを、その増減要因別に明らかにしたものです。収益(増加要因)から費用(減少要因)を控除して増減額を表します。

その中でも重要な「経常増減差額」は、法人の通常の事業活動による成果を示しています。この増減額を原資として、将来の法人運営の財源となる積立等をしつつ、純資産が増えていくことが望ましい経営状態となります。また、建物等の長期間使用する固定資産は、その耐用年数により分割して費用を計上しますが、これを「減価償却費」と呼び、再投資の目標値とされています。

当法人では、今年度の経常増減差額は、29,014千円となり純資産が増加しています。減価償却費は20,538千円で、これに対応する運営財源となる積立金は30,000千円となり、健全な経営状態となっています。

項 目		決算額 (千円)	内容説明	
収 益	介護給付費収益	413,326	介護保険からの給付費収益	
	事 業 内 訳	自閉症支援施設あおぞら	229,590	定員40人 年延数：14,466人 (施設入所) 10,322人 (生活介護)
		日中活動支援センター	104,686	定員40人 年延数：8,302人 (生活介護)
		グループホーム	78,233	定員26人 年延数：8,981人 (共同生活援助)
		相談支援室	817	計画相談支援給付費 (相談・ケアプラン作成等)：22人
	利用者負担金収益	55,685	利用者負担金 (食事代、日用品費、水道光熱費等)	
	その他の収益	31,781	補助金・受託金・寄付金・利用者外給食収益等	
経常収益 (A)		500,792		
費 用	人件費	338,628		
	事業費	104,407	給食費25,515千円 業務委託費19,534千円 賃借料5,402千円 水道光熱費22,202千円 消耗備品費10,452千円等	
	減価償却費	20,538	固定資産の時間経過による価値の減少費用	
	その他の費用	8,205	利用者外給食費等	
	経常費用 (B)		471,778	
経常増減差額 (C) = (A) - (B)		29,014	* 法人の通常の事業活動により生じた増減額	
特別増減差額 (D)		0		
当期活動増減差額 (E) = (C) + (D)		29,014	* 法人の一年間における最終増減額	
前期繰越活動増減差額 (F)		162,132	事業開始から前期末までの増減額の累計額	
当期積立金積立額 (G)		30,000		
次期繰越活動増減差額 (E) + (F) - (G)		161,146	事業開始から当期末までの増減額の累計額	

### 〔貸借対照表〕

貸借対照表とは、決算日 (3/31) 時点の法人が所有する資産 (財産等) と、負債 (借入金等)、純資産 (寄付金等) の状況を示したものです。

資産は運用形態 (財源はどのように使われているか)、負債・純資産は発生源 (財源はどのように調達しているか) を表しています。

当法人では、流動資産が流動負債よりも上回っており短期的な資金繰りは良好な状態となっています。また、負債及び純資産合計に占める負債合計の割合が少ないため、債務への依存度が低く安定した状態となっています。

資産 (どのように使われているか)		内容説明	負債 (どのように調達しているか)		内容説明
項 目	決算額 (千円)		項 目	決算額 (千円)	
流動資産	147,624	* 短期的に使用する資産	流動負債	44,954	* 短期的に支払義務のある債務
現金預金	74,718	法人の運転資金	未払金等	24,780	未払となっている業者等への支払
未収金	72,906	未入金の介護給付費、補助金等	リース債務	1,634	1年以内に返済するリース料
固定資産	652,174	* 長期的に使用する資産	賞与引当金	18,540	翌期賞与に係る当期負担見込額
土地・建物等	442,988	事業用の土地、建物、附属設備等	固定負債	25,213	* 長期的に支払義務のある債務
器具及び備品等	21,024	事業用の器具備品、機械装置、車等	リース債務	2,367	返済までに1年を超えるリース料
退職給付引当資産	22,846	職員退職金のための外部への積立金	退職給付引当金	22,846	職員退職金のための債務
施設整備等積立資産	164,200	運営・施設整備のための積立金	負債合計	70,167	
その他の固定資産	1,116		純資産 (どのように調達しているか)		内容説明
資産合計	799,798	(負債・純資産の合計額と一致)	基本金	202,365	法人設立時の寄付金等
			国庫補助金等特別積立金	201,920	固定資産整備の財源となった補助金
			施設整備等積立金	164,200	積立資産に対応する積立金
			次期繰越活動増減差額	161,146	事業により増加した純資産額
			純資産合計	729,631	* 資産と負債の差額・法人の純財産
			負債及び純資産合計	799,798	(資産の合計額と一致)

## ●インフォメーション●

### ▽防災対策工事調査始まる！

自閉症支援施設あおぞらの施設上部には、土砂災害及び急傾斜地特別警戒区域等の指定がされています。これは、平成12年施設の建設後に区域の指定がされており、今般この指定区域に長野県によります防災対策工事が実施されることになりました。工種は、砂防堰堤工2基と待受擁壁工1基となっており、先ごろボーリング調査が始まりました。

防災対策工事により、あおぞら施設利用者様のより一層の安全安心の確保に努めてまいります。



### ▽相談支援室あおぞらでは…

『あおぞらよろず相談窓口』を開設しております。障がいに関因する困り感や生きづらさなど、解決に向けて相談員と一緒に考えます。

相談の費用もかかりませんので、まずはお電話を、お待ちしております。

**TEL:026-253-7519**

開設日時:毎月最終金曜日 10:00~15:00  
場 所:メーラプラザ(飯綱町多世代交流施設)  
Eメール:soudan-aozora@ngn.janis.or.jp



### ▽SDGs への取り組み

一度は聞いたことのある言葉と思います「SDGs」。

「持続可能な開発目標」と言われており、当法人も取り組みの一つとして長野県が設けた「SDGs 推進企業登録制度」に賛同し、長野県のSDGs 推進企業として登録されました。

今後当法人でできること、現在行っていることを中心に、SDGs 達成に向けて取り組んでまいります。

### ▽寄付御礼

- 匿名 様 1,000,000 円
- 匿名 様 米 200 kg
- 匿名 様 雑貨各種
- 匿名 様 米 25 kg



くろにゃんがあおぞらに来るようになって10年程が経ちました。いつもあおぞらの皆を癒してくれます。



### 編集後記

12月の発行に向けて準備をすすめる中で、今年の冬はどのくらい雪が積もるだろうか…と考えている今日この頃です。冬の厳しい寒さにも負けず、毎日元気に過ごされる利用者の方皆さんの様子が少しでも伝わればと思いながら作りました。令和6年も皆様にとってよい年でありませうように。  
(広報委員)

発行日:令和5年12月1日  
発行:社会福祉法人 林檎の里  
住所:〒389-1201  
上水内郡飯綱町大字芋川 6013-6  
Tel:026-253-1299  
Fax:026-253-5122  
E-mail:aozora@ngn.janis.or.jp  
URL:http://www.ringonosato.or.jp